

会 報

通巻 第93号
2025年1月



一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会
千葉県高圧ガス流通保安協会
<https://www.c-khk.or.jp>

会報 93号目次

ご挨拶

年頭にあたって	(一社) 千葉県高圧ガス保安協会会長	阿部 真二 1
年頭にあたって	千葉県知事	熊谷 俊人 2
年頭のご挨拶	千葉市長	神谷 俊一 3

協会事業報告

令和6年度(第46回)千葉県高圧ガス保安大会 4
第48回空気呼吸器装着訓練 9
令和6年度千葉県高圧ガス輸送車等防災訓練 11
令和6年度(一社)千葉県高圧ガス保安協会役員研修会 15

協会ニュース

令和6年度7月以降の主な協会事業 17
------------------	----------



年頭にあたって

(一社) 千葉県高圧ガス保安協会
会長 阿部 真二
三井化学株式会社
執行役員市原工場長

明けましておめでとうございます。

令和7年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会の会員の皆様には、常日頃より協会活動にご理解とご協力を賜り、また千葉県知事をはじめとご当局の皆様には、ご指導とご支援を賜り、協会運営を滞りなく進められておりますこと、改めて厚く御礼申し上げます。

昨年につきましては、1月1日に石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生、さらに前後に起きた一連の地震で、石川・富山・新潟では多数の方が被害に遭われました。被災された全ての皆様に衷心よりお見舞いを申し上げますとともに、早期復旧をお祈り申し上げます。一方、オリンピックパリ大会、パラリンピックパリ大会での日本人選手の活躍に、勇気づけられた方々も多いと思います。

世界情勢に目を移しますと、ロシアによるウクライナ侵攻も停戦の兆しが見えず、イスラエルは、イスラム主義ハマスとの戦闘に続き、隣国レバノンに侵攻するなど、より複雑化しています。次期米国大統領に、共和党のドナルド・トランプ前大統領が当選し、世界情勢・世界経済の先行きがいよいよ混沌となってまいりました。

そのような中、当協会の活動を振り返りますと、千葉県高圧ガス保安大会が開催され、優良事業所や功労者の方々が表彰されました。残念ながら、空気呼吸器装着訓練は大雨のため中止となりました。準備対応をしていただいた選手、役員の皆様方におかれましては、来年に向けて気持ちを切り替え、再び準備を開始していただきたいと思っております。

さて、本年の干支は「乙巳（きのとみ）」です。「乙」は十干では第2位であり、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しています。「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。この2つの組み合わせである乙巳は、大きな環境変化の中にあっても、弛まず前進を続け、次につなげていく年となりそうです。

今年も引き続き国内・海外の社会情勢が不透明な中、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みやデジタル化の進展など、重要な課題があるなかで、高圧ガスを取り扱っている会員の皆様につきましては、将来に向けた変化への対応もさることながら、自主保安を推進して事故防止に努め、安全・安心な社会の継続に貢献されますことを切に願っております。

本年も皆様方とともに、高圧ガスの安全への支えとなるよう当協会の活動を推進してまいりますので、引き続き千葉県ご当局ならびに会員の皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員会社の益々のご発展、ならびに皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

皆様、ご安全に。



年頭にあたって

千葉県知事 熊谷 俊 人

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、日頃から高圧ガスの保安に関する技術基準の普及や事故防止に向けた保安啓発活動に努められるなど、本県の産業保安行政の推進に多大な御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

高圧ガスは、石油精製や化学製品の製造過程で大量に取り扱われている他、鉄鋼、医療、食品、電機、運輸など様々な産業分野において利用され、人々の生活を支える重要な役割を担っていますが、その取扱いを誤ると重大な事故につながる危険性も有しています。

県としましては、高圧ガス等による事故の発生防止等を目的とした取り組みや、災害が発生した場合の適切かつ迅速な対応を目的とした訓練等の実施などに努めてまいりますので、貴協会の皆様におかれましても、法令遵守の徹底はもとより、自主保安活動を積極的に推進していただき、事故の防止に一層努めていただきますようお願い申し上げます。

「安全・安心」の確立は、県政の土台となるものです。

昨年元日に能登半島地震が発生しましたが、本県も同じ半島という地理的特性を有することから、これを教訓として、孤立集落対策や避難所の運営体制の確保、緊急輸送道路の確保等に取り組んでいます。

今後も、市町村やライフライン事業者等との連携を強化するほか、デジタル技術を活用した被災者支援を推進するなど、防災県・千葉を確立してまいります。

また、県内の景気回復を確かなものとし、賃上げと消費拡大、企業の成長などの好循環を実現するため、中小企業に対して DX 導入のためのプッシュ型支援や専門家派遣等による伴走支援を進めて行くとともに、「2050 年カーボンニュートラル」の実現に向けた動きを、環境保全と経済成長の好循環を創出する絶好の機会と捉え、太陽光発電や洋上風力発電による再生可能エネルギーの導入促進や、京葉臨海コンビナート等の脱炭素化を推進してまいります。

本年も、県政の各分野において様々な挑戦や未来への投資に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。

結びに、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍をお祈り申し上げまして、新年のあいさつといたします。



年頭のご挨拶

千葉市長 神谷 俊一

一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会及び協会の皆様、明けましておめでとうございます。新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、貴協会の皆様におかれましては、日頃より高圧ガスによる災害の防止に向けた保安業務の実施や、高圧ガスの適正利用に向けた各種取組など、千葉市の保安行政の各般にわたり多大なるご尽力をいただいておりますこと、深く敬意と感謝の意を表します。

令和6年の能登半島地震や大雨など、近年相次ぐ地震・風水害などの自然災害をはじめ、あらゆる危機事案に適切・迅速に対応し、市民生活の安全を確保するため、千葉市では、災害対応体制の強化をはじめとする安全・安心に暮らせるまちづくりを推進しております。令和5年6月に全面開庁した市役所新庁舎には、総合防災拠点として、基礎免震構造や災害発生時のバックアップ機能を備えた危機管理センターを整備したほか、九都県市合同防災訓練では、国や近隣自治体、防災関係機関、民間事業者や自主防災組織などと連携して災害発生時の対応能力の向上や防災体制の充実・強化、市民への防災意識の啓発を図っているところです。

さらに本市では、令和5年度から、未来を見据えた中長期的な市政運営の基本指針である「千葉市基本計画」をスタートさせております。SDGsを貫く「持続可能性」と「誰一人取り残さない」視点を踏まえ、「みんなが輝く都市と自然が織りなす・千葉市」の実現に向け、地域におけるカーボンニュートラルの実現や災害に強いまちづくりなどの環境・社会基盤の整備、ライフステージや個人、家庭の状況に応じたセーフティネットの構築、市内への雇用の場の継続的な創出など、市民の安全で安心な暮らしをしっかりと支えつつ、地域社会や地域経済の活性化に向け取り組んでまいります。

さて、高圧ガスは日本の主要産業の根幹を支える重要な役割を担うとともに、医療用から家庭用のLPガスに至るまで幅広く利用され、生活に欠かすことのできないものとなっておりますが、一方で事故が起きた際には、公共の安全に与える影響が非常に大きいものとなります。

会員の皆様におかれましては、日頃よりデジタル技術を活用した保安管理体制の強化や保安教育の実施等による安全管理体制の確立に努められておりますこと、誠に心強く、ありがたく思います。今後も高圧ガスの安全な供給および自主保安に努めていただきますとともに、引き続き会員相互の連携を深められ、安全・安心なまちづくりのため、さらなるご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

【協会事業報告】

令和6年度（第46回）千葉県高圧ガス保安大会

令和6年10月23日（水）、千葉県と高圧ガス関係5保安団体が主催する千葉県高圧ガス保安大会がオークラ千葉ホテル（千葉市中央区中央港1-13-3）で開催されました。

本年度は237名（昨年度214名）の参加者でした。

大会は、公益社団法人千葉県LPガス協会会長 小倉 晴夫様の開会の辞、主催者の千葉県防災危機管理部部長 添谷 進様の式辞に続き、千葉県知事表彰（液化石油ガス事故防止ポスター受賞者を含む）と各協会長表彰の表彰式が執り行われました。

表彰式の後、来賓の千葉県議会議長 瀧田 敏幸様、経済産業省関東東北産業保安監督部部長 鯉江 雅人様、高圧ガス保安協会理事 戸邊 千広様より祝辞を頂きました。

また、記念講演として、長崎 文康様（元中央労働委員会委員、元日本製鉄株式会社顧問）をお招きして『リスクマネジメントと私 - 入社50年を振り返って』との演題で講演が行われました。

保安大会の後には懇親会も行われ、盛会のうちに終了いたしました。



公益社団法人千葉県LPガス協会
小倉 晴夫 会長 開会の辞



千葉県防災危機管理部
添谷 進 部長 式辞

【千葉県知事表彰】（敬称略）

優良賞

エア・ウォーター東日本株式会社 千葉支店 千葉営業所

保安功労者

今永 克洋

日本製鉄株式会社 東日本製鐵所 君津地区

平山 恭之

UBE エラストマー株式会社 千葉工場

飯田 博之

株式会社飯田富蔵商店

武田 幸夫

有限会社タケダ燃料

中道 兼一

千葉県冷凍教育検査事務所

一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会関係での受表彰者は、1事業所と2名です。



【千葉県高圧ガス保安協会会長表彰】（敬称略）

優良事業所

株式会社京葉水素 千葉工場

保安功労者

香川 卓士 J F E スチール株式会社 東日本製鉄所（千葉地区）

池畑 陽一郎 東レ・ファインケミカル株式会社 千葉事業場

上原 崇 大陽日酸株式会社 関東支社京葉支店

優良製造保安責任者

山田 紀男 日本製鉄株式会社 東日本製鉄所君津地区

中田 誠 J F E スチール株式会社 東日本製鉄所（千葉地区）

小林 潔 三井化学株式会社 市原工場

藍 智弘 関東天然瓦斯開発株式会社 吉橋プラント

増田 昭一 住友化学株式会社 千葉工場

竹部 芳之 U B E エラストマー株式会社 千葉工場

三原 宏之 A G C 株式会社 千葉工場

西山 裕一 株式会社レゾナック 五井事業所

松葉 秀正 コスモ石油株式会社 千葉製油所

金谷 宣宏 丸善石油化学株式会社 千葉工場

石川 明秀 大阪国際石油精製株式会社 千葉製油所

渡邊 圭一 富士石油株式会社 袖ヶ浦製油所

糸久 昌一郎 株式会社合同資源 千葉工場

古川 雅英 株式会社ニヤクコーポレーション 関東支店市原事業所

優良輸送員

北岸 一人 日酸運輸株式会社千葉営業所



（一社）千葉県高圧ガス保安協会会長表彰受彰者の皆さん

【千葉県高圧ガス流通保安協会会長表彰】（敬称略） 優良従業員

時田 一馬	日本メガケア株式会社東関東支店
高山 大基	明王丸商事株式会社
高橋 浩司	株式会社鈴木商館 東関東支店千葉営業所



千葉県高圧ガス流通保安協会会長表彰受表彰者の皆さん



表彰式の様子



（一社）千葉県高圧ガス保安協会
阿部 真二 会長 閉会の辞

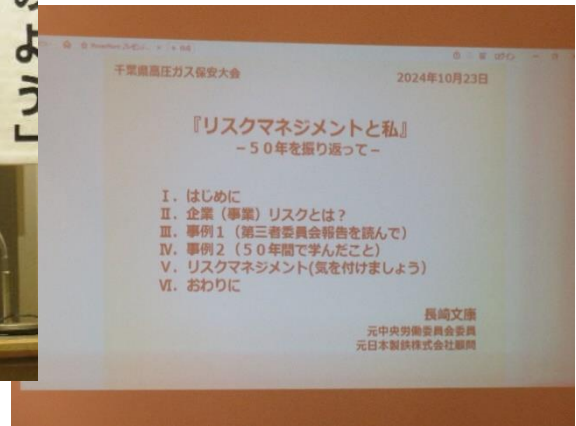
【記念講演】

演題：『リスクマネジメントと私』 - 入社50年を振り返って -

講師：長崎 文康様（元中央労働委員会委員、元日本製鉄株式会社顧問）



長崎 文康 氏 講演



講演内容

【懇親会】



(一社)千葉県冷凍設備保安協会
管野 敏幸 副会長 開会の挨拶



千葉県冷凍空調設備協会
氏家 慶一 会長 乾杯の発声



千葉県高圧ガス流通保安協会
岡安 啓右 会長 中締の挨拶

第48回空気呼吸器装着訓練

千葉県と千葉県高圧ガス地域防災協議会との共催により、令和6年10月18日（金）に、千葉県消防学校（市原市菊間783-1）において第48回空気呼吸器装着訓練を開催すべく準備を進めましたが、天候不良のため開催は中止となりました。

訓練当日は、午前10時頃までに訓練会場の設営をほぼ完了しておりましたが、その後、雨が強まり回復の兆しも見えませんでしたので、訓練実施時の安全確保等も考慮し、止む無く中止の判断となりました。

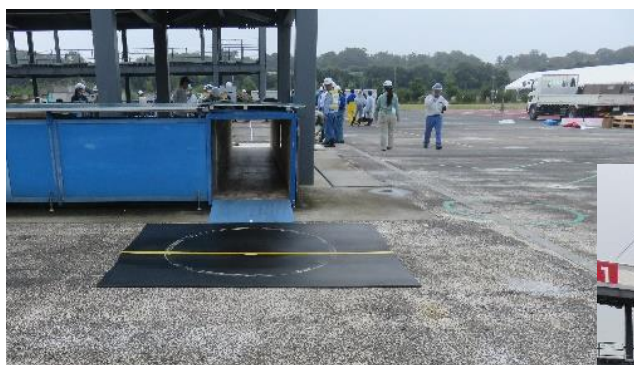
【会場設営は順調に進みました】



訓練会場 遠景



訓練会場



スタート位置



ゴール位置

【会場設営を終え、天候の回復を待ちましたが、中止と判断されました】



訓練会場 大雨で水溜まり発生



日頃から空気呼吸器の装着訓練に励まれている皆様を始め、本訓練実施に向けた準備に参加して頂いた皆様のご尽力に感謝しますと共に、これらの経験が次回以降の訓練の成果に繋がることを祈念しています。

また、万一の事故発生時に空気呼吸器を使用するときは、日頃の訓練の成果を生かして適切な防災活動が行われますようお願い致します。

令和6年度千葉県高圧ガス輸送車等防災訓練

千葉県と千葉県高圧ガス地域防災協議会との共催により、令和6年11月20日（水）に、松戸市消防訓練センター（松戸市矢ヶ崎4-50-2）において令和6年度千葉県高圧ガス輸送車等防災訓練が実施されました。参加者は、285名です。

本訓練は、高圧ガス輸送車の移動中における事故を想定して訓練を実施することにより、地域住民への二次災害の発生及び拡大を防止する処置を習得し、警察及び消防機関並びに防災事業所の協力体制を確立すると共に、関係事業所の防災意識の高揚及び地域住民への啓発を図ることを目的として毎年実施されているものです。

当日は、最高気温8℃で小雨の降る厳しい天候でしたが、予定していた訓練内容を全て実施することができ、当初の成果を収めることができました。

厳しい天候となりましたが、参加者は285名で前回の235名を超えました。今回より一般見学者の参加も募集したところ、55名の方々に参加していただき、参加者増となりました。参加者が増えたことの要因のひとつに、リハーサルの時に消防や警察の方々が近隣住民の方々に対して、消防車や白バイ、パトカーの説明や乗車体験をしていただいたことも挙げられます。

主な訓練内容は次の通りです。

- (1) アンモニアガス漏えい時の処置訓練
- (2) 空気呼吸器装着訓練
- (3) 高圧ガスの実験
 - ア LPガス・カートリッジ缶等の破裂燃焼実験
 - イ アセチレン逆火実験
- (4) 酸素・液化石油ガス輸送車防災訓練

【開会式 挨拶】



千葉県防災危機管理部

青柳 徹 防災担当部長



松戸市総務部

秋庭 良一 部長



千葉県警察本部
生活安全部 風俗保安課

上田 祐介 課長



千葉県高圧ガス
地域防災協議会

阿部 真二 会長

【アンモニアガス漏えい時の処置訓練】



【空気呼吸器装着訓練】



【高圧ガスの実験】

〔LPガス・カートリッジ缶等の破裂燃焼実験〕



〔アセチレン逆火実験〕



【酸素・液化石油ガス輸送車防災訓練】



【講評】



訓練参加者



千葉県松戸東警察署長
松本 安弘 署長



松戸市消防局
市川 敬章 局長

令和6年度(一社)千葉県高圧ガス保安協会 役員研修会

令和6年10月4日(金)から5日(土)に一般社団法人高圧ガス保安協会の役員研修会を実施しました。今回の研修先は、会員企業である丸善石油化学株式会社の四日市工場(四日市市霞1-3)で、参加者は理事16名、監事1名、事務局3名(専務理事含む)です。

研修に先立ち、国際貿易港である四日市港を知るべく、四日市港ポートビル(四日市市霞2-1-1)を訪れ、その歴史や産業基盤となる海上輸送等の機能を学んだ後、展望展示室から研修先の丸善石油化学株式会社四日市工場(以下、四日市工場という)のある霞コンビナートの全景と四日市工場の位置などを確認しました。



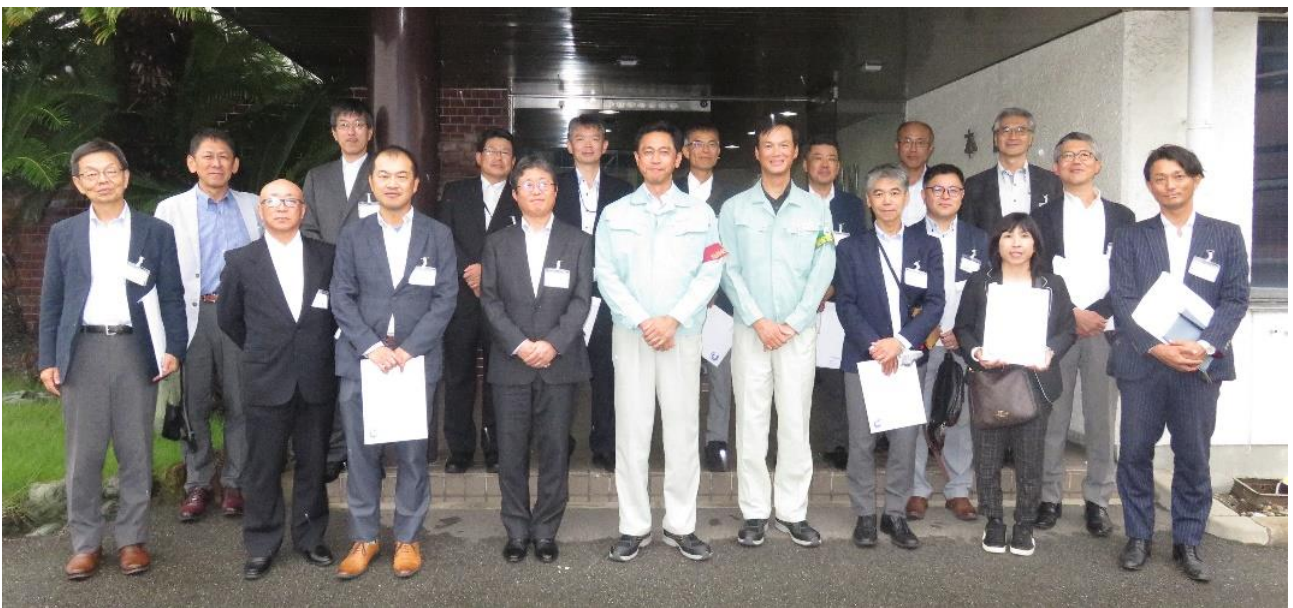
四日市港ポートビル



展望展示室(地上90m)からの霞コンビナート

その後四日市工場を訪問し、四日市工場長の 今西 和弘様、四日市工場次長兼保安総務課長の 渡部 栄一郎様に研修会に対応していただきました。四日市工場は、酸化エチレンとエチレングリコールを主体に製造するプラントとして 1975 年に運転が開始されており、その後、生産能力の増強と生産設備の増設を行いながら、溶剤、樹脂、水処理剤、界面活性剤、添加剤などの原料となる各種石油化学製品を製造されています。

研修では、会議室にて四日市工場の製品、設備、保安管理などを説明していただいた後、操作室や製造設備を見学させていただきましたが、整備され管理の行き届いた工場であることが判りました。また、工場内は、植栽も含め綺麗な状態に保たれており、「公害のない、地域住民と共生できるコンビナート」である霞コンビナートの一翼を担われていることも実感することができました。研修の各過程において、役員の皆様から様々な質問がありましたが、その都度丁寧にご説明いただきました。



四日市工場研修終了後 ～今西工場長、渡部次長を囲んで～

令和6年7月以降の主な協会事業

(会議・訓練)

- 7月17日 第42回千葉県高圧ガス地域防災協議会通常総会
- 8月2日 千葉県高圧ガス地域防災連絡会
- 9月9日 令和6年度千葉県防災事業所・防災要員研修会
- 9月25日 千葉県高圧ガス保安協会CE分科会
- 10月4日～5日 令和6年度千葉県高圧ガス保安協会役員研修会
- 10月18日 第48回空気呼吸器装着訓練(雨天中止、準備まで)
- 10月23日 令和6年度(第46回)千葉県高圧ガス保安大会
- 11月12日 令和6年度千葉県高圧ガス輸送車等防災訓練(リハーサル)
- 11月20日 令和6年度千葉県高圧ガス輸送車等防災訓練(本番)

(講習・検定)

- 7月9日 高圧ガス輸送員認定講習
- 7月19日 高圧ガス取扱者保安講習
- 7月28日 高圧ガス輸送員定期保安講習
- 8月27日 高圧ガス移動監視者検定試験対策講習
- 9月1日 高圧ガス移動監視者検定試験(2/4回)
- 10月17日 高圧ガス試験甲種・乙種法令対策講習
- 10月29日 高圧ガス試験丙種化学特別法令対策講習
- 11月14日 高圧ガス販売従業者保安講習
- 11月29日 高圧ガス移動監視者検定試験(3/4回)
- 12月3日 CE等保安監督者定期保安講習

(令和7年3月までの予定行事)

【高圧ガス製造事業所トップセミナー・ミドルセミナー開催について】

- 1月21日 高圧ガス製造事業所ミドルセミナー 講座A
演題：「高圧ガス設備の腐食・劣化について」
講師：住友化学株式会社 楠本 達也 氏
高圧ガス製造事業所ミドルセミナー 講座B
演題：「高圧ガス等の爆発・火災などの事故事例について」
講師：半田化学プラント安全研究所 半田 安 氏
- 1月28日 高圧ガス製造事業所トップセミナー
演題：ノンテクニカルスキル2.0の取り組みで事故防止
スモーカーリーダーシップとワークエンゲージメントの推進
講師：南川行動特性研究所 南川 忠男 氏
高圧ガス製造事業所ミドルセミナー 講座C
演題：「高圧ガス施設におけるリスクアセスメントについて」
講師：特別民間法人高圧ガス保安協会 菊川 重紀 氏

会報 第93号

(令和7年1月)

住所：〒260-0024

千葉市中央区中央港1丁目13番地1

千葉県ガス石油会館 4F

TEL：043-246-0027

FAX：043-246-9557

一般社団法人 千葉県高圧ガス保安協会

千葉県高圧ガス流通保安協会

千葉県高圧ガス地域防災協議会

編集責任者 大谷 茂